

保健体育科

【研究主題】

多様な関わりを通して健康を追究し、人生の豊かさを広げる生徒の育成

【研究副主題】

確かな方略的知識を基に、協働を調整・創造する運動学習

公開授業

学級：2年1組 授業者：岩本あさみ



創作ダンス ～創作した作品の魅力を伝え合おう～

私はこれまで、中学生という思春期真っ只中の生徒たちにダンスを指導することの難しさを感じる場面がたくさんありました。特に、「現代的なリズムのダンス」でリズムに乗ってステップを踏むことや「創作ダンス」で自由な発想で体を動かすことに難しさや抵抗感のある生徒が多く、そのような生徒たちに、いかにダンスの面白さを味わわせるかに腐心してきました。同様の悩みを抱える先生方は、少なくないのではないのでしょうか。

そこで、“**フォークダンス × 創作ダンス**” を御提案いたします。

表したいテーマを自由に表現し、互いの違いを認め合うことができる創作ダンスのよさと、多くの仲間と交流しながら、簡単なステップや動きで仲間と一体となって踊るフォークダンスのよさを掛け合わせるにより、ダンス学習に対する不安を和らげさせるとともに、課題解決に向けて、他者と協働する楽しさや喜びや味わわせたいと考えています。

当日は、「**ワークショップ形式の鑑賞会**」を公開いたします。本校生徒が、ダンスを「する」楽しさや「見る」面白さを繰り返し味わい、運動に多様に関わることの良さを実感する姿を御覧いただければ幸いです。

メタ認知との関わり

ダンスを「見る」時と「する」時の感じ方の違いに着目させ、運動への関わり方の違いが、異なる楽しさや喜びにつながっていることを実感させます。**他グループが創作したダンスを他者と共に踊る**中で、「**他者との適切な関わり方**」に関するメタ認知的知識を基にした活動を促します。このことにより、動きを獲得する過程で必然性のある協働を引き出し、よりよい関わり方を目指して調整する機会を創出します。

長崎大学教育学部附属中学校教育研究協議会
令和6年1月26日（金） 9:00 ～ 16:15

詳細はこちら

